

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ	(福)横浜市福祉サービス協会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理の5部門だけでなく、居宅介護支援事業所と通所介護支援事業所も含めた7部門で地域の情報を共有し、施設全体で地域包括ケアシステムへ取り組んでいます。</li> <li>・ 包括エリアの変更がありましたが、積極的に地域に出向いていき、関係性を構築してきました。相談窓口としての認知も広がっていることが、相談件数等の増にも見られます。</li> <li>・ 地域活動への男性の参加が少ない傾向を踏まえ、ケアプラザの登録団体(男性)にボランティアとして既存の交流会に参加してもらうなど、機を捉えて男性を活動に巻き込む工夫を行っています。</li> <li>・ 自主企画事業では、参加者や自主化したサークルに対して活躍の場を具体的に提案するなどきめ細かい働きかけにより、次の活動につながるといった効果があらわれています。</li> <li>・ 広報誌やチラシについて、今までの配布先以外に、待ち時間の長い地域の公共施設や店舗などを中心に協力をお願いし、配架場所を新規開拓するなど、ケアプラザの活動のより広い周知に努めました。また、広報紙の内容も、より多くの情報が乗せられるよう工夫しています。</li> </ul> <p>(生活支援体制整備事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉法人による地域貢献について協働し、定期的な買物支援の取組につなげました。</li> <li>・ 団地支援の冊子作成や「いきいきマップ」の改訂など、地域情報の整理を行いました。</li> <li>・ ケアプラザ全体で生活支援体制整備の推進に取り組む、地域アセスメント、サロン開設の支援、担い手の確保等を進めています。</li> </ul> <p>(地域包括支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月、地域ケアプラザ内の5職種及び各部門と会議を実施し、支援者間のネットワークを図りました。</li> <li>・ 民生委員・児童委員協議会、地区社会福祉協議会、地域のサロン活動などに毎月参加し地域の情報収集やその場での相談を受け、状況によっては家庭訪問も実施しました。</li> <li>・ 地域のミニデイにて「エンディングノート」の講座、『エンジョイまいか塾』にて「終活・相続・遺言」や「在宅医療について」の講座を開催し、</li> </ul>

			<p>参加者から好評を得ました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域ケア会議では、地域の見守りネットワーク構築をテーマとし、エリア内の見守りネットワーク登録事業者を訪問し意見を伺い、会議に警察も参加してもらうなど、ネットワーク構築を推進することができました。</li><li>・ 地域の介護予防を推進するボランティアに対して3回フォローアップ研修を実施しました。</li></ul>
--	--	--	--